



## へちまのくきは晴れの日になぜよくのびるの

### 日なたの植物はよくのびる

日なたで育てたヒマワリと、日かげで育てたヒマワリとでは、成長が大きくなりがちです。植物は太陽の光をうけて、成長に必要な栄養を作りだしています。

へちまの育ちも、同じことです。晴れて温度が高い日は、成長に必要な栄養がたくさんできます。ですからへちまのくきは晴れの日によくのびるのです。

もちろん、昼間も成長していますが、成長がさかんなのは、光合成ができない夜の間です。

### その年の作物のでき具合は、日が照りつける時間で予測できる

作物のでき具合は、天候で大きく変わります。雨やくもりの日が長引けば、作物の育ちが悪くなります。逆に、いい天気が続く、雨が降って水分が適当な年は豊作です。毎日の、日が照りつけている時間を足し算していけば、その年の作物のでき高が、おおよそ予想できます。（監修・中山 周平）

